

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和 6年 3月 30日

事業所名 こども支援センターにじいるciel

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	16		十分なスペースがある。利用定員以上のスペースを確保している。	今のところ課題なし
	②	職員の配置数は適切である	16		配置人数より多く配置している。	必要な専門職も配置できた。新卒者が多いので育てていきたい。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	16		障がいの特性に応じた環境設定を心がけている。利用児にあった視覚を取り入れた環境にしている。指導室等は、事故防止に配慮し、バリアフリー化されている。	今のところ課題なし
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	16		感染対策を徹底し、感染防止に努め、玩具や教材・机など毎日消毒をしている。	今のところ課題なし
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	16		職員会議・朝礼・終礼時に話し合いを持っている。参加できなかった職員に対しては記録を残し、回覧する。	PDCAサイクル(目標設定と振り返り)の時間をもう少し多めに取りたい。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	16		保護者の意見などを踏まえて、早急な対応を目指している。	今回のアンケートの意見を踏まえて業務や保護者対応を改善していく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	16		法人のホームページで、自己評価結果と改善内容を公開している。日頃の様子をブログに公開している。	今のところ課題なし
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		16	外部評価はしていない。	今後外部評価が必要だが、法人の方針に従っている。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	16		月に1回の研修会を行う。また動画研修を利用し行う。必要に応じて外部研修をオンラインで行っている。	今のところ課題なし
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	16		ポーターズプログラムに沿ったケース会議を実施し、事業所内相談時の保護者ニーズを踏まえ、課題を分析して個別計画を作成している。	今のところ課題なし
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	16		ポーターズプログラムを導入。	今のところ課題なし

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
の提供	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	16		ポータルプログラム6領域とガイドラインが同じなので、必要な項目は選択できている。	今のところ課題なし
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	16		個別計画に沿った自立課題などを取り入れ、支援を行っている。	今のところ課題なし
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	16		個別支援計画に沿った立案を1ヶ月作成し、行事等でチーム運営をしている。	今のところ課題なし
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	16		季節の行事や園外活動を入れてプログラムを工夫している。活動の後には反省点をあげている。	遊びの中に療育を入れ、利用児が楽しく活動できるプログラムを作成していく。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	16		午前中に集団活動・午後に個別活動を組み立てている。個別支援計画に沿った自立課題も取り入れている。	今のところ課題なし
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	16		朝礼時に活動の予定・役割分担を確認している。	今のところ課題なし
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	16		終礼時に振り返りと月1回職員会議の時に意見交換をしている。	ケース会議を必要に応じて行っているが、月ペースで行っていきたい。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	16		HUGのアプリを使用し、支援記録と行動観察シートを記録している。	原因追及がまだ弱いところがあるので、検証に力を入れたい。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	16		個々の個別支援計画状況を評価して見直しを行っている。	今のところ課題なし
関係機関や保護者との連	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	16		相談支援員・保育園など関係機関と連携をとっている。	今のところ課題なし
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	16		地域の保健師や保育園・相談支援員等で連携している。	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者との密接な連携を取りたい。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			医療ケア児の受け入れをしていない。	
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			医療ケア児の受け入れをしていない。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
携関係機関や保護者との連携	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	16		必要時に利用児の保護者の了承を得て、情報共有や相互理解を行っている。見学や体験に同行するときもある。	今のところ課題なし
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	16		必要時に利用児の保護者の了承を得て、情報共有や相互理解を行っている。	今のところ課題なし
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	16		担当職員が、近隣の医療型児童発達支援センターとの情報共有を行ったり、自立協議会の参加をしている。	まだ連携を図ってない事業所もあるので、近隣の児童発達支援事業所との連携を図っていきたい。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		16	事業所としては今のところないが、保育園併用の利用児については、機会はあります。	保育園併用でない利用児の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流がないため、受け入れ施設を探すことが課題。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	16		自立支援協議会子ども部会に参加している。	今のところ課題なし
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	16		事業所内相談支援を実施しており、利用児の様子や課題の評価などの話し合いを持っている。HUGでのやり取りができるようになり、相談など受けやすくなった。	まだ丁寧な共通理解が必要と考えています。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	16		家庭支援では、事業所内相談時に助言やアドバイスをし、電話などでも相談を受け付けている。必要に応じ、家族支援プログラムを個別支援計画に反映させている。	ペアレント・トレーニングを今後取り入れていくために職員指導や研修会参加が必要。
保護者への説明責任等	㉛	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	16		利用手続き時に説明している。	今のところ課題なし
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	16		個別支援・モニタリング時に説明を行い、保護者の同意を得ている。	今のところ課題なし
	㉝	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	16		事業所内相談支援を実施しており、利用児の様子や悩みごとなどを必要に応じ助言・支援している。電話などでも相談を受けている。	今のところ課題なし
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	16		保護者会を作り、行事など協力して頂いている。	保護者同士の場をつくるよう心がけていく。
	㉟	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	16		迅速適切に対応していると思う。	今のところ課題なし

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑳	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	16		HUGにてお知らせを発行する。	発信が遅いときがあるのでなるべく早く発信していく。
	㉑	個人情報の取扱いに十分注意している	16		法人契約時に署名。研修を行ったりして十分に注意を払っていると思う。	些細なことも取り扱いに注意していく。
	㉒	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	16		紙面や文章で残るように、分かりやすく伝えている。	絵カードからシンボルマークに変更していく。
	㉓	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	16		今年は、法人で感謝祭を行い、地域住民を招待する。	コロナで休止していたので今年は、地域に感謝を込めて行いたい。
非常時等の対応	㉔	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	16		マニュアルを利用手続き時に見せて、説明している。訓練を行っている。	HUGのアプリで訓練等を発信していきたい。
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	16		避難・消火訓練を年12回の訓練をしている。記録作成している。	今のところ課題なし
	㉖	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	16		アセスメント時に確認を行っている。児童表に記入してもらっている。必要に応じ、連絡ノートに服薬表・てんかん発作表を貼り、記入している。	今のところ課題なし
	㉗	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	16		医師の指示書あり。給食と連携を行っている。	今のところ課題なし
	㉘	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	16		法人全体に委員会があり、毎月アクシ・ヒヤリの集計を委員会がとっている。	法人からこども福祉部での委員会で行っていく。
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	16		今年は、動画研修を行っている。	動画研修と対面で行っていききたい。
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	16		現在必要性のある利用児がいない。やむを得ない場合のみ、保護者に同意の上児童発達支援計画に記載し、記録を取るようになっている。	今のところ課題なし

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。